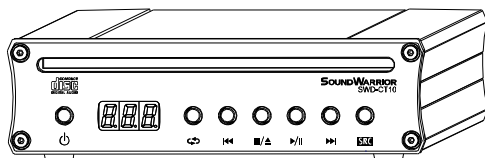


SOUNDWARRIOR

アップサンプリング機能付 CD トランスポート

SWD-CT10

取扱説明書



Sound Warrior's Compact Disk Transport with Sampling Rate Converter

目次

1	はじめに.....	2
1-1	安全上の表示説明.....	2
1-2	安全上の注意.....	2
1-3	取扱い上の注意.....	3
1-4	CDの取り扱い.....	3
2	各部の名称.....	4
2-1	前面.....	5
2-2	背面.....	5
2-3	側面.....	5
3	本機と外部機器との接続.....	6
3-1	DIGIATL OUT COAXIAL出力端子の接続.....	6
3-2	DIGITAL OUT OPTICAL出力端子の接続.....	6
3-3	CLOCK IN WORD CLOCK入力端子の接続.....	6
3-4	DC IN 電源入力端子の接続.....	6
4	設置.....	7
4-1	保護クッションのとりつけ.....	7
4-2	前面パネルデザインの変更.....	7
5	操作.....	8
5-1	電源を入れる/CDの挿入.....	8
5-2	再生/停止.....	8
5-3	ディスクの取り出し.....	8
5-4	リピート/ランダム再生.....	8
5-5	曲のスキップ.....	9
5-6	サーチ再生.....	9
5-7	アップサンプリング.....	9
5-8	外部クロックを接続する.....	9
5-8-1	接続.....	9
5-8-2	クロックの確認・表示.....	9
6	お困りのときは.....	10
6-1	電源が入らない.....	10
6-2	POWERインジケータが高速に点滅する.....	10
6-3	ディスクの読み込みが完了しない.....	10
6-4	ディスクが取り出せなくなった.....	10
6-5	音が正しく聞こえない.....	11
7	アフターサービス.....	11
8	仕様.....	11

このたびは SWD-CT10 「アップサンプリング機能付 CD トランスポート」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。



この取扱説明書は保証書とともに大切に保管してください。

1 はじめに




1-1 安全上の表示説明

絵表示について

誤った取扱いをしたときに生じる危険や障害の度合いを以下の表示で区分しています。









	警告	この表示を無視して使用された場合、死亡または重症を負う恐れがある内容を示しています。
	注意	この表示を無視して使用された場合、障害を負う、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容を以下の表示で表しています。

	製品の取り扱いに於いて諸注意を促す内容を示しています。
	製品の取り扱いに於いてその行為を禁止とする内容を示しています。
	製品の取り扱いに於いてその行為を強制する内容を示しています。

1-2 安全上の注意

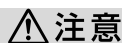


1-2-1	<p>異常が発生したら、電源コードをすぐに抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 煙や異常な臭い、異常な音がする。 ● 内部に水が入ってしまった。 <p>ただちに使用をやめ、販売店に修理をご依頼ください。</p>	
1-2-2	<p>布をかけたりして本機の放熱を妨げないでください。また、狭い場所など通気性の悪い場所に設置しないでください。火災の原因となることがあります。</p>	
1-2-3	<p>屋外や風呂場等では使用しないでください。内部に異物や水が入り、火災や感電の原因となることがあります。</p> <p>異物や水が入り込んだ場合はACアダプターを抜き、販売店に修理をご依頼ください。</p>	 
1-2-4	<p>分解や改造は行わないでください。火災や感電の原因となります。</p> <p>点検、修理は販売店にご依頼ください。</p>	
1-2-5	<p>本機付属以外のACアダプターは使用しないでください。</p> <p>海外など、指定以外の電源で使用しないでください。</p>	
1-2-6	<p>ACアダプターに布をかぶせたり物を置いたりしないでください。またコードの上に物を置いたり、コードを傷つけたりしないでください。火災や感電の原因となることがあります。</p>	
1-2-7	<p>ACアダプターのプラグは、乾いた布で定期的に清掃してください。ほこりなどがたまっていると火災の原因となります。</p>	

- 1-2-8 雷が鳴りだしたら本機、接続機器、接続コード、AC アダプターに触れないでください。感電の原因となります。



1-3 取扱い上の注意



- 1-3-1 不安定な場所に設置しないでください。落下によるけがの原因となります。また十分な放熱を確保するため、壁や他の機器から離して設置してください。



環境の悪い場所に置かないでください。火災・感電の原因になることがあります。

- 1-3-2
- 湿気やほこりが多い場所
 - 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所



- 1-3-3 本機は水平な場所に、横または縦に設置してください。



- 1-3-4 めれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。抜くときはコードを引っ張らず、プラグを持ってください。長期間使用しないときは AC アダプターをコンセントから抜いてください。



- 1-3-5 お手入れの際は AC アダプターを抜いてください。本体の清掃はアルコールやシンナー等は使用せず、固く絞った雑巾で拭いてください。



- 1-3-6 レンズクリーナーは使用しないでください。また、ディスク挿入口には異物を入れないでください。故障の原因となります。



1-4 CDの取り扱い



- 1-4-1 右のロゴマークの付いたコンパクトディスク（CD）をご使用ください。CD-R および CD-RW の場合は CD-DA 記録され、クローズ（ファイナライズ）されている必要があります。



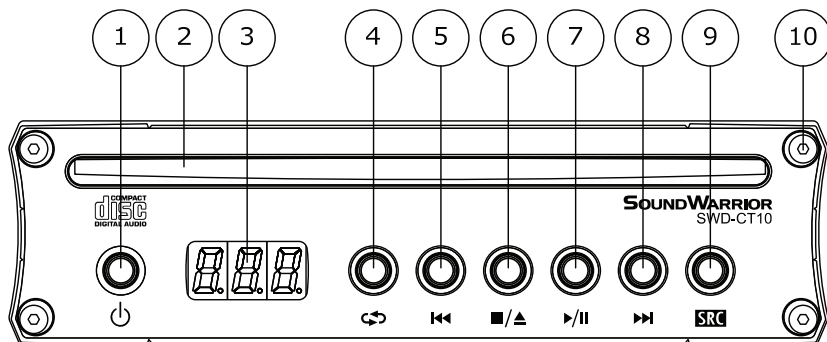
- 1-4-2 ディスク特性や録音の条件により、再生できない場合があります。また、コピーコントロール CD（CCCD）は再生できない場合があります。

- 1-4-3 CD 規格外の形状のディスク（名刺形、デュアルディスク）や 8cm ディスク、シールやテープを貼ったディスクを使用しないでください。は使用しないでください。故障やディスクが取り出せなくなる原因となります。

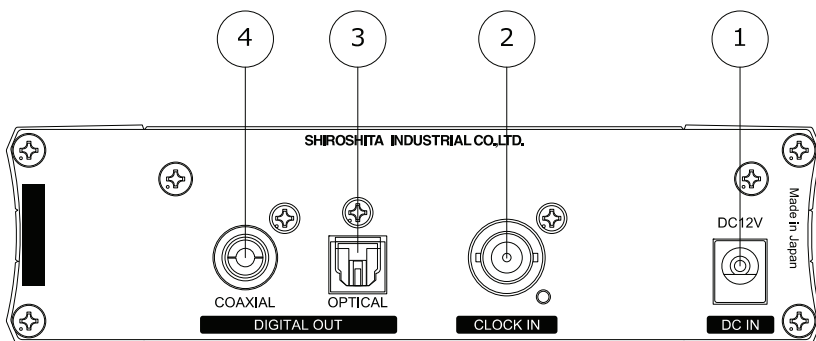
- 1-4-4 ディスクが汚れている場合は、市販のディスククリーニングキットや柔らかい布などで拭き取ってから挿入してください。アナログレコード用スプレーや帯電防止剤、ベンジンやシンナーなど揮発性の溶剤や薬品は使用しないでください。

2 各部の名称

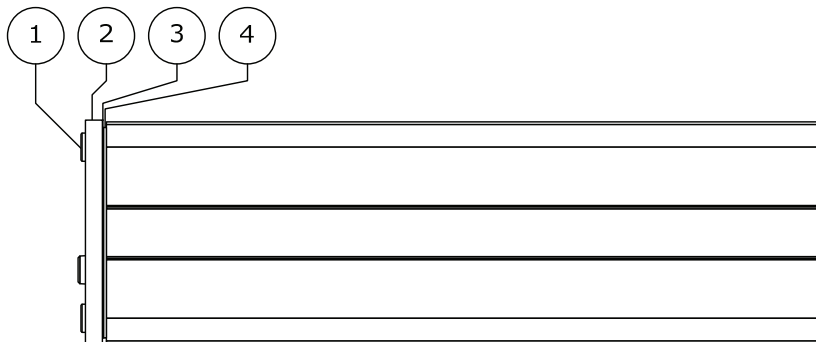
2-1 前面










2-2 背面



2-3 側面



2-1 前面

- | | | | |
|---|---|-------------------------------------|--|
| ① |  | POWER ボタン
POWER インジケータ | 電源の入/切をします。
電源の状態を表示します。 |
| ② | | ディスク挿入口 | CD を挿入します。 |
| ③ | | マルチファンクションディスプレイ | 各種情報を表示します。 |
| ④ |  | モードボタン
モードインジケータ | リピート再生/ランダム再生のモードを切り替えます。
リピート再生中/ランダム再生中に点灯します。 |
| ⑤ |  | REW ボタン
REW インジケータ | 前の曲にスキップします。押し続けている間、戻りサーチ再生します。
戻りサーチ再生中に点滅します。 |
| ⑥ |  | STOP/EJECT ボタン
STOP/EJECT インジケータ | 再生中に押すと停止します。停止中に押すとディスクが取り出されます。
停止中に点灯します。 |
| ⑦ |  | PLAY/PAUSE ボタン
STOP/EJECT インジケータ | 停止中に押すと再生を開始します。再生中に押すと一時停止します。
再生中に点灯、一時停止中に点滅します。 |
| ⑧ |  | FWD ボタン
FWD インジケータ | 次の曲にスキップします。押し続けている間、送りサーチ再生します。
送りサーチ再生中に点滅します。 |
| ⑨ |  | SRC ボタン
SRC インジケータ | サンプリング周波数を変更します。
ワードクロック同期中に点灯します。ワードクロックが不適切な場合は点滅します。 |

2-2 背面

- | | | | | |
|---|-------------|------------|-----------------|--------------------|
| ① | DC IN | DC12V | 電源入力端子 | 電源を入力します。 |
| ② | CLOCK IN | WORD CLOCK | WORD CLOCK 入力端子 | ワードクロックを入力します。 |
| ③ | DIGITAL OUT | OPTICAL | OPTICAL 出力端子 | デジタルオーディオ信号を出力します。 |
| ④ | " | COAXIAL | COAXIAL 出力端子 | デジタルオーディオ信号を出力します。 |

2-3 側面

- | | | |
|---|----------|--|
| ① | パネル固定ボルト | フロントパネル類を固定します。 |
| ② | 透明パネル | |
| ③ | 文字シート | 縦置きまたは横置きに合わせて選べます。お買い上げ時は横置き用が取り付けられています。 |
| ④ | 金属パネル | |

3 本機と外部機器との接続

3-1 DIGIATL OUT COAXIAL出力端子の接続

D/Aコンバーターなどの同軸デジタル入力端子と、同軸デジタルケーブルで接続します。

3-2 DIGITAL OUT OPTICAL出力端子の接続

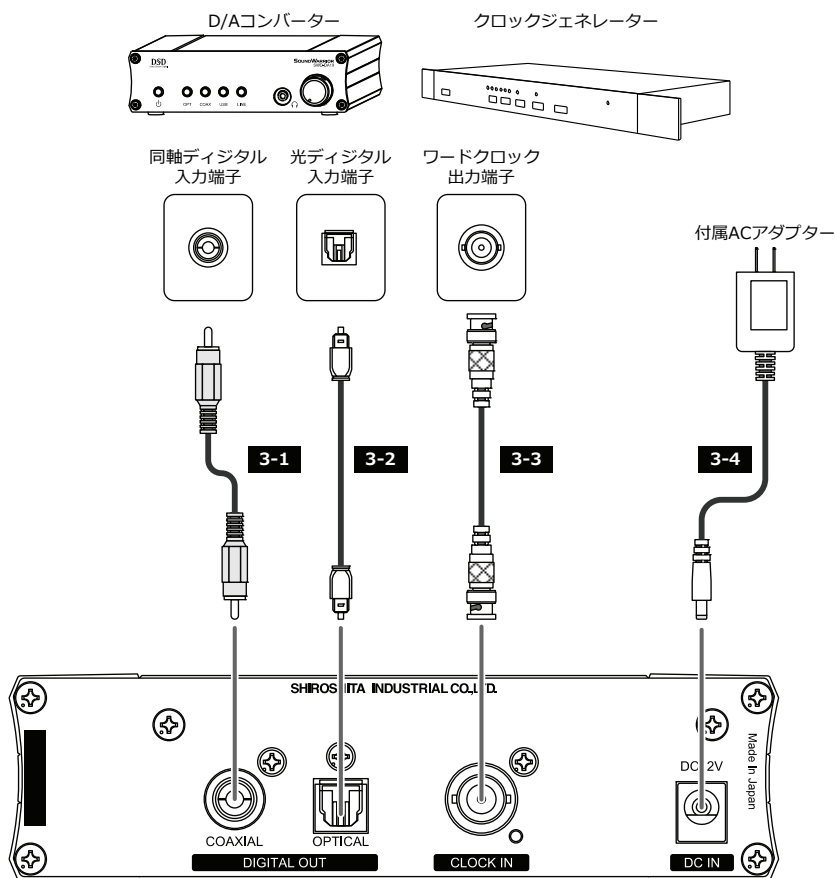
D/Aコンバーターなどの光デジタル入力端子と、光デジタルケーブル（角形 TOS-Link）で接続します。

3-3 CLOCK IN WORD CLOCK入力端子の接続

クロックジェネレーターのワードクロック出力端子と、75ΩBNCケーブルで接続します。

3-4 DC IN 電源入力端子の接続

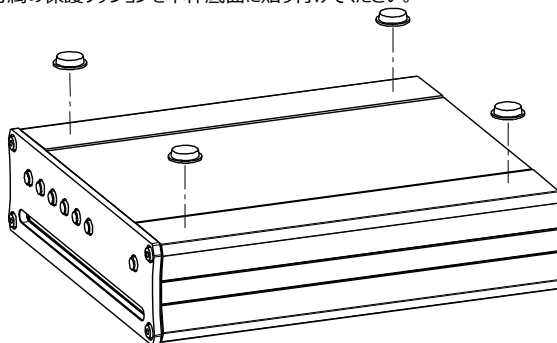
本機に付属の AC アダプターを接続します。



4 設置

4-1 保護クッションのとりつけ

お好みにより、付属の保護クッションを本体底面に貼り付けてください。



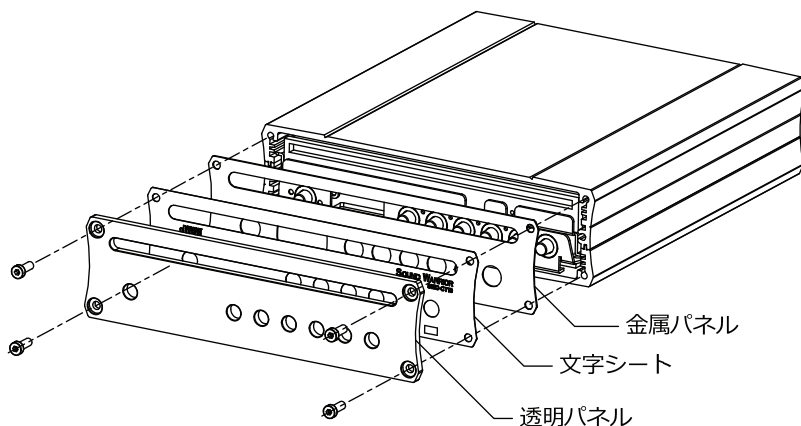
4-2 前面パネルデザインの変更

付属の六角レンチでパネル固定ボルトを外すと、前面パネルを外すことができます。

文字シートを横置き用から縦置き用に交換したり、文字シートと金属パネルの間に自作シートを挟み込んでデザインを変えたりして楽しみいただけます。

※ シート交換の際は、本体内部に異物等が入らないようご注意ください。

※ 付属の縦置き用文字シートは、両面の保護フィルムをはがしてお使いください。



5 操作

5-1 電源を入れる／CDの挿入

POWER ボタンを押して電源を入れてください。

マルチファンクションディスプレイに、現在の再生モードとサンプリング周波数が順に表示されます。

マルチファンクションディスプレイの表示が消えたら、ラベル面が上になるようにしてディスク挿入口に CD を挿入してください。（ディスクが自動で吸い込まれるまで、奥まで軽く押してください。）

※ 電源が切れた状態で無理に CD を挿入しないでください。


5-2 再生／停止

CD を挿入すると読み込みが始まります。マルチファンクションディスプレイのアニメーション表示が終わるまでしばらくお待ちください。


CD の読み込みが終わるとマルチファンクションディスプレイに CD の総曲数が表示され、PLAY/PAUSE インジケータが点灯して再生が始まります。


※ ディスクが正常に読み込めない場合は、最長 1 分程度でディスクが自動排出されます。

※ ディスクが挿入されている状態で電源を入れた場合は自動再生を行いません。

表示例  (t.01) 再生中の曲番号が表示されます。

再生中に STOP/EJECT ボタンを押すと STOP/EJECT インジケータが点灯し、再生が停止します。マルチファンクションディスプレイは停止表示になり、その後、ディスクの総曲数が表示されます。

表示  (t.--) 再生が停止したことを表します。

表示例  (12) ディスクの総曲数を表示します。


停止中に PLAY/PAUSE ボタンを押すと再生が始まります。


5-3 ディスクの取り出し


停止の状態でも STOP/EJECT ボタンを押すとディスクが排出され、STOP/EJECT インジケータが消灯します。

5-4 リピート／ランダム再生


MODE ボタンを押すと、現在の再生モード（リピート再生、ランダム再生）が約 2 秒間表示されます。再生モード表示中にさらに MODE ボタンを押すと、再生モードが順に切り替わります。

表示  (oFF) 再生モード切：1 曲目から順に再生します。最後の曲が終わると停止します。

 (rP.d) リピートディスク：全曲を曲順に繰り返し再生します。

 (rP.t) リピートトラック：1 曲を繰り返し再生します。

 (rd.1) ランダム 1 回：ディスクを 1 回だけランダム再生します。全曲終わると停止します。

 (rd.r) ランダムリピート：ランダム再生を繰り返します。

5-5 曲のスキップ








REW ボタンを押すと、再生している曲の先頭に戻ります。さらに押すと前の曲の先頭に戻ります。FWD ボタンを押すと、次の曲の先頭に進みます。（再生／停止／一時停止の状態は維持されます。）

5-6 サーチ再生

再生中または一時停止中に REW ボタンを押し続けると、戻りサーチ再生します。FWD ボタンを押し続けると、送りサーチ再生します。（再生／一時停止の状態は維持されます。）

5-7 アップサンプリング

SRC ボタンを押すと、現在のサンプリング周波数が約 2 秒間表示されます。サンプリング周波数表示中にさらに SRC ボタンを押すと、サンプリング周波数が順に切り替わります。

表示  (thr.) スルー出力：アップサンプリングを行いません。
 (44.1) サンプリング周波数：44.1kHz
 (48) サンプリング周波数：48kHz
 (88.2) サンプリング周波数：88.2kHz
 (96) サンプリング周波数：96kHz
 (176.) サンプリング周波数：176.4kHz
 (192) サンプリング周波数：192kHz

5-8 外部クロックを接続する

クロックジェネレーターからワードクロックを入力することで、より高精細な音質をお楽しみ頂けます。








5-8-1 接続

WORD CLOCK 入力端子にクロックジェネレーターのワードクロックを入力します。適正なワードクロックが検出されると SRC インジケータが点灯し、入力クロックに同期したデジタルオーディオ出力信号が出力されます。サンプリング周波数は入力クロックの周波数と等しくなります。

ワードクロックが適正でない場合、SRC インジケータが速く点滅し、デジタルオーディオ信号の出力が停止します。

5-8-2 クロックの確認・表示

クロック入力中（SRC インジケータが点灯または点滅中）に SRC ボタンを押すと、ワードクロック表示に切り替わります。入力クロックの周波数が表示されます。

表示  (44.1) ワードクロック入力・出力サンプリング周波数：44.1kHz
 (48) ワードクロック入力・出力サンプリング周波数：48kHz
 (88.2) ワードクロック入力・出力サンプリング周波数：88.2kHz
 (96) ワードクロック入力・出力サンプリング周波数：96kHz
 (176.) ワードクロック入力・出力サンプリング周波数：176.4kHz
 (192) ワードクロック入力・出力サンプリング周波数：192kHz
 (oth) ワードクロック入力：不適合 出力：停止

6 お困りのときは


6-1 電源が入らない

原因として主に考えられること	対処方法
1 ACアダプターの接続に異常がある。	1 ACアダプターを確実に接続してください。

6-2 POWERインジケータが高速に点滅する

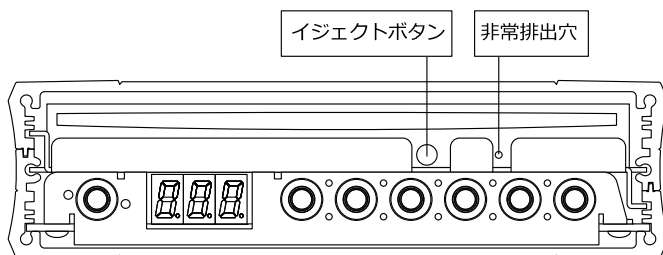
原因として主に考えられること	対処方法
1 クロック異常、CDドライブの故障など。	1 外部クロックの接続を外し、電源を入れ直してください。それでも直らない場合は、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

6-3 ディスクの読み込みが完了しない

原因として主に考えられること	対処方法
1 ディスクが裏返しに挿入されている。	1 ラベル面を上にして挿入してください。
2 音楽 CD でないディスクが挿入されている	2 右のロゴマークの付いたコンパクトディスク (CD) をご使用ください。 
3 ディスクに傷や汚れがある。	3 ディスクの汚れを落としてください。傷がある場合は他のディスクに交換してください。

6-4 ディスクが取り出せなくなった

対処内容	対処方法
1 ドライブのイジェクトボタンで取り出す 非常排出穴で取り出す	1 フロントパネルを外します。電源を入れ、イジェクトボタンを押してください。
2 (上記方法でも取り出せない場合)	2 電源を切ります。非常排出穴に直径 1mm 程度の棒を、1cm 程度差し込みます。反応がない場合は何度か押ししてください。「ガタン」という音がしたら、電源を入れてください。ディスクが排出されず。 棒を差し込む際は、必ず電源を切ってください。回転中に非常排出すると、怪我や機器等破損の原因になります。



6-5 音が正しく聞こえない

原因として主に考えられること	対 処 方 法
1 接続機器の設定が誤っている。	1 本機に接続した D/A コンバーターなどの設定や接続をご確認ください。
2 ケーブルの接続に問題がある。	2 同軸デジタルケーブルまたは光デジタルケーブルの接続をご確認ください。また、傷みや断線がないかご確認ください。
3 ディスクに傷や汚れがある。	3 ディスクの汚れを落としてください。傷がある場合は他のディスクに交換してください。
4 ワードクロックが適切でない。	4 クロックジェネレーターが接続されている場合、ワードクロックの周波数が適切であることを確認してください。 D/A コンバーターなどと同期をとる場合、すべての機器に同じクロックが供給されている必要があります。

7 アフターサービス

保証期間内に修理をご希望の際は、保証書をご提示の上、下記の事項を添えてお買い上げの販売店にご依頼ください。

●お名前 ●電話番号 ●ご住所 ●製品名「SWD-CT10」 ●シリアル番号 ●故障状況とご使用の環境

保証期間が過ぎた後でも、修理が可能な場合は有償にて承ります。お買い上げの販売店へご相談ください。

8 仕様

総合

電源	AC100V 50/60Hz (AC アダプター)、DC12V (本体)
消費電力	10W
動作温度	0~40℃
外形寸法	W145.4×H40×D165mm (突起物含まず)
本体質量	約 0.9kg

デジタル出力

端子	TOS-Link コネクタ、RCA ピンジャック
信号規格	S/PDIF
サンプリング周波数	44.1k/48k/88.2k/96k/176.4k/192kHz
量子化ビット数	16bit

ワードクロック入力

端子	75ΩBNC ジャック
クロック周波数	44.1k/48k/88.2k/96k/176.4k/192kHz
信号レベル	5Vp-p

付属品

AC アダプター×1、縦置き用文字シート×1、六角レンチ×1、保護クッション×4、取扱説明書×1、保証書×1

仕様や外観は予告なく変更する場合があります。

SOUNDWARRIOR

城下工業株式会社

〒386-0015 長野県上田市常入 1-1-58

TEL 0268-22-0612

<http://www.shiroshita.com>